



2018/6/23 (土) 笠原棚田米プロジェクト「田植え」
屋敷地区の無農薬栽培実験田にて昔ながらの田植えバシ
ゴを使った田植え体験を行いました。

心配していた雨もあがり、無事に手植え作業と機械植え作
業と並行して行うことができました。9月彼岸花ツアーで
その出来具合を眺めることができます。サポーターの皆さん、
お時間ある方はぜひ笠原に遊びに来てください！

今月のお米 大橋幸太郎さん「ヒノヒカリ（無農薬）」：鹿子尾地区



大橋幸太郎さん鉄雄さん（父）親子にお話を聞きました。

大橋家ではおよそ 40 年前から無農薬の米づくりを行っている
そうです。3月、堆肥を田んぼ 10a あたり約 1 トン施用し、5月に耕
うん、6月に代掻き、田植えと続きます。無農薬の米づくりは試行
錯誤の連続だそうで、最大の課題は雑草対策。過去には合鴨農法や
不耕起栽培、綿マルチなどのいくつかの農法にチャレンジしたそう
ですが、いまは古い雑草種子を掘り起こさないように浅く耕すこと
を心掛けているそうです。しかし、トラクターの重さで深くなった
り、田んぼによっては水管理が難しかったりと、なかなか思うよう
にはいかないとのこと。そういった時は、ガンヅメの機械（小さな

かき爪が回転して草を中耕除草する）を入れるか、自作の草取りクワで除草したり、草刈機の改良品で
かきまぜたりと、いろいろな方法を組み合わせて対処するしかないとお話いただきました。

お米の品種については、これまでにヒメゴノミ、ニコマル、マキタダイオウ、ヒノヒカリの 4 品種を
試行し、今のところはヒノヒカリに落ち着いているそうですが、今後に向けては、山間地での無農薬栽培
に適した品種がないか探してみたいとのことでした。

◆事務局より

○次回のお届け 次回（8/1 発送）は安達保さんの「ヒノヒカリ」（2 回目）をお届け予定です。

※精米歩合の変更や配達先変更をご希望の方は、発送の前月 20 日までにお知らせください。



こめづくり もりづくり ひとづくり
山村塾

特定非営利活動法人 山村塾

〒834-1222 福岡県八女市黒木町笠原 9836-1

TEL/FAX:0943-42-4300 E mail : info@sansonjuku.com

山村塾 HP <http://sansonjuku.com>

美しい棚田を未来へ

【H29 年度サポーター数】 7月 85 名/117.5 俵（個人：83、企業/団体：2）

【守られている棚田面積】 19,583 m²（117.5 俵⇒195.8a 収量 6 俵/10a として）

※農家がやる気を持って取り組む仕組みを作り、棚田の風景を次世代へ引き継ぐため、
「5年間買うぞ！」の口約束をしてくれるサポーターを募集しています！

※棚田米サポーター募集！ <http://sansonjuku.com/activity/tanada>